

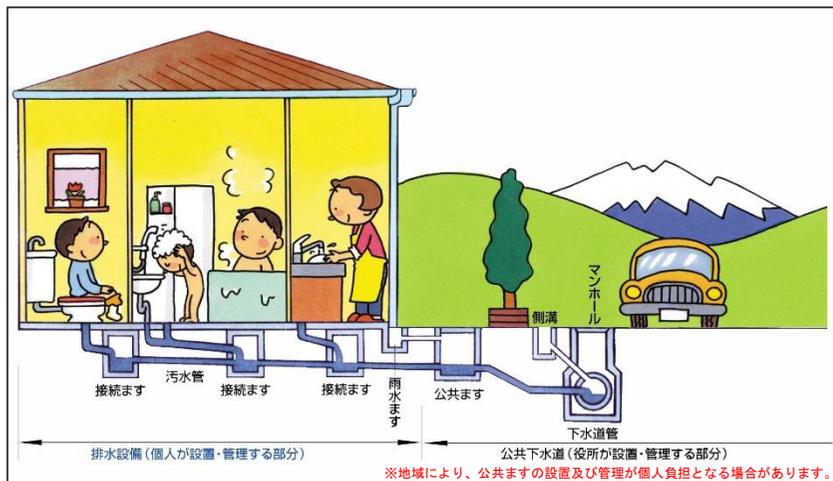
## 5 下水道の種類（その1）

汚水処理を行う方式には、浄化槽のように各戸で処理を行う個別処理方式と、道路に埋設した下水道管きよにより、各戸から排出された汚雨水を下水処理場で処理する集合処理方式とがあります。

また、下水を下水道管で流す方法には、合流式と分流式の2つの方法があり、早くから下水道の整備に着手した今治市の中心部地区は合流式、その他の地区は分流式で整備を行っています。

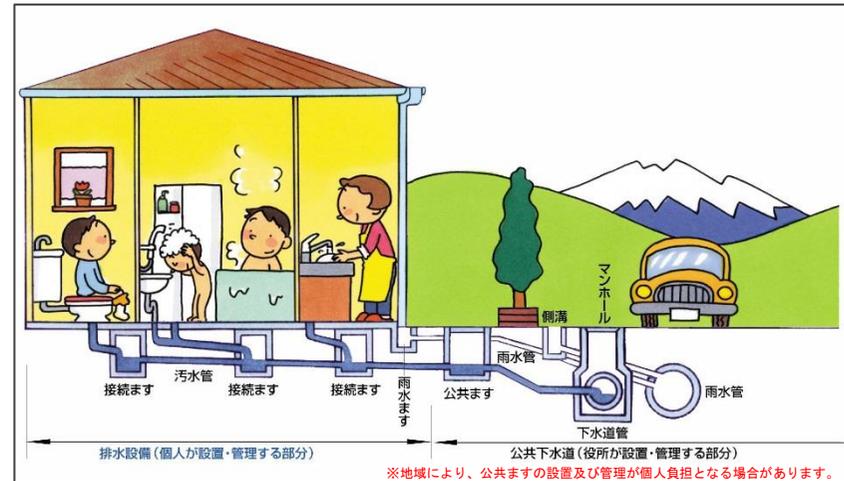
### 《 合流式 》

家庭などから排出される汚水と雨水を同じ下水道管で流す方法



### 《 分流式 》

家庭などから排出される汚水と雨水を、汚水管と雨水管に分けて流す方法



### 【合流式のメリット・デメリット】

管きよの整備が1本なので、建設費が抑えられるものの、大雨の際には雨水が大量に管きよや処理場に流れ込むため、処理しきれない汚水が河川や海に流されてしまったり、マンホールから下水が溢れ出す可能性などがある。

### 【分流式のメリット・デメリット】

汚水が河川や海に流されてしまうことがないのでより衛生的だが、合流式に比べて建設費が高くなる。